

白山ふるさと文学賞

第二回 白山市ジュニア文芸賞 受賞作品

【島清部門】

小学生高学年詩の部 優秀賞

私の夢

朝日小学校五年

なまずた
鯨田

みく
未来

受賞の言葉

私の詩が、優秀賞に選ばれたと聞いたときは、とてもうれしさがこみ上げてきました。これからも、友達と過ごす時間を大切に、この詩を読んで下さった方々があたたかい気持ちになってくれたら、うれしいです。

ピンク色にそまった春の日
私は君と出会い友達になった。

元気いっぱい夏の日
君と公園でたおれるまで走った
そして、キラキラかがやく夏の夜
たんざくに一生親友でいられますようにと
まったく同じことを君と書いた

赤や黄色にそまった秋の日
木かげで二人本を読む

地面が白くそまる冬の日
二人で雪だるまを作り
二人の手ぶくろを雪だるまの手につけた

小鳥たちが歌う三月の日
オレンジ色にそまった夕方に
二人のひみつの場所で
大好きだー！二人でさげふ

これは私の夢
みんなで平和にくらし
自分の命よりも大切な友達をつくる夢

いつかいつか夢から現実に
大きな空を見上げ
そう思った

